



報道関係者各位

令和6年8月19日

【照会先】

新潟労働局雇用環境・均等室

雇用環境改善・均等推進監理官 渡邊 稔

室長 補佐

関口 久志

TEL：025-288-3511

えるぼし認定企業

「社会福祉法人 二王子会」(新発田市) を認定

くるみん認定企業

「株式会社 テック長沢」(柏崎市) を認定

新潟労働局(局長 千葉 茂雄)では、この度、女性活躍推進法に基づく認定(えるぼし認定)企業(注1)として、社会福祉法人 二王子会(理事長 笹川 康夫 氏)を、また、次世代育成支援対策推進法に基づく認定(くるみん認定)企業(注2)として、株式会社 テック長沢(代表取締役 長澤 智信 氏)を認定しました。

このため、今回認定を受けた企業に対しては、下記のとおりえるぼし・くるみん認定通知書を交付します。

えるぼし・くるみん認定通知書の交付について

日時：令和6年8月23日(金) 10:30~(予定)

会場：新潟美咲合同庁舎2号館2階 新潟労働局会議室
(新潟市中央区美咲町1-2-1)

取材希望がございましたら、当日10時25分までに直接会場にお越し下さい。

(注1) 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づき、一定の要件を満たす場合に、「女性の活躍を推進している企業」として認定する制度です。

(注2) 次世代育成支援対策推進法に基づき、一定の要件を満たす場合に、「子育てサポート企業」として認定する制度です。



認定マーク
「えるぼし」
星の数が認定段階を表します



認定マーク
「くるみん」
星の数が認定回数を表します

< 参考資料 >

- 資料 1 社会福祉法人 二王子会における取組の概要
- 資料 2 女性活躍推進法に基づく認定制度の概要
- 資料 3 認定基準（女性の職業生活における活躍の状況に関する実績に係る基準）
- 資料 4 プラチナえるぼし・えるぼし認定企業一覧（新潟労働局管内）
- 資料 5 株式会社 テック長沢における取組の概要
- 資料 6 認定基準（次世代育成支援対策推進法における認定基準）
- 資料 7 くるみん認定企業一覧（新潟労働局管内）

社会福祉法人 二王子会（新潟県新発田市）

- 代表者 理事長 笹川 康夫
- 事業内容 医療、福祉
- 労働者数 185人（男性55人、女性130人）



認定企業における女性の活躍推進のための取組の概要は次のとおりです。

1. 採用において、直近の事業年度の通常の労働者に占める女性労働者の割合が67.4%と、産業平均値の66.9%を上回っており、女性の採用が進んでいます。
2. 継続就業において、直近の事業年度における男女別の平均継続勤務年数に大きな差がなく、働き続けやすい職場になっています。
（正職員 女性 17.02年、男性 18.51年）
3. 労働時間等の働き方において、直近の事業年度の労働者の各月の法定時間外・休日労働の合計時間数の平均が、全ての雇用管理区分において45時間未満（平均2.4～3.1時間）と、仕事と家庭が両立しやすい職場になっています。
4. 管理職比率において、直近の事業年度の管理職（課長級以上）に占める女性労働者の割合が75.0%と、産業平均値の44.2%を大きく上回っており、女性の登用が進んでいます。
5. 多様なキャリアコースにおいて、直近の3事業年度で、おおむね30歳以上の女性の正社員としての中途採用が3人となっています。

< 事業主からのコメント >



この度は、「3段階目のえるぼし認定」をいただき、ありがとうございました。

当法人は、男女ともに働きやすい、ワークライフバランスの充実した働き方を推進しています。

今回の認定を機に、さらに、すべての職員が安心して「えがお」で働けるよう、今後も仕事と家庭の両立支援を積極的に進め、働きやすく、その能力を最大限に発揮できる、魅力ある職場づくりに努めてまいります。

女性活躍推進法に基づく認定制度の概要

女性の活躍推進に関する状況や取組などが優良な企業を認定する制度で、認定のレベルは1つ星～3つ星の3段階あり、星の数が増えるほど女性活躍が進んでいることを表します。特に女性活躍において優れた結果を納めている企業は「プラチナえるぼし認定」を受けることができます。認定マークは商品や広告、名刺、求人票などに使用することができます。

認定の段階

| | |
|--|--|
| <p>プラチナえるぼし</p>  | <p>以下のいずれも満たすこと。</p> <p>策定した一般事業主行動計画に基づく取組を実施し、当該行動計画に定めた目標を達成したこと。</p> <p>男女雇用機会均等推進者、職業家庭両立推進者を選任し厚生労働省のウェブサイト()に毎年公表していること。</p> <p>次ページに掲げる5つの基準の全てを満たし、その実績を厚生労働省のウェブサイト()に毎年公表していること。</p> <p>女性活躍推進法に基づく情報公表項目(社内制度の概要を除く)のうち、8項目以上を厚生労働省のウェブサイト()に毎年公表していること。</p> <p>下の 印に掲げる基準を全て満たすこと。</p> |
| <p>えるぼし (3段階目)</p>  | <p>以下のいずれも満たすこと。</p> <p>次ページに掲げる5つの基準の全てを満たし、その実績を厚生労働省のウェブサイト()に毎年公表していること。</p> <p>下の 印に掲げる基準を全て満たすこと。</p> |
| <p>えるぼし (2段階目)</p>  | <p>以下のいずれも満たすこと。</p> <p>次ページに掲げる5つの基準のうち3つ又は4つの基準を満たし、その実績を厚生労働省のウェブサイト()に毎年公表していること。</p> <p>満たさない基準については、事業主行動計画策定指針に定められた当該基準に関連する取組を実施し、その取組の実施状況について厚生労働省のウェブサイトに公表するとともに、2年以上連続してその実績が改善していること。</p> <p>下の 印に掲げる基準を全て満たすこと。</p> |
| <p>えるぼし (1段階目)</p>  | <p>以下のいずれも満たすこと。</p> <p>次ページに掲げる5つの基準のうち1つ又は2つの基準を満たし、その実績を厚生労働省のウェブサイト()に毎年公表していること。</p> <p>満たさない基準については、事業主行動計画策定指針に定められた当該基準に関連する取組を実施し、その取組の実施状況について厚生労働省のウェブサイトに公表するとともに、2年以上連続してその実績が改善していること。</p> <p>下の 印に掲げる基準を全て満たすこと。</p> |

次ページに掲げる基準以外のその他の基準は以下の3つです。

- ・事業主行動計画策定指針に則して適切な一般事業主行動計画を定めたこと。
- ・定めた一般事業主行動計画について、適切に公表及び労働者への周知をしたこと。
- ・女性活躍推進法及び 同法に 基づく命令その他関係法令に違反する重大事実がないこと。

厚生労働省のウェブサイトとは、厚生労働省「女性の活躍・両立支援総合サイト」内の「女性の活躍推進企業データベース」 <https://positive-ryouritsu.mhlw.go.jp/positivedb/>

認定基準(女性の職業生活における活躍の状況に関する実績に係る基準)

| 評価項目 | 基準値(実績値) |
|------------|---|
| 採用 | <p>)男女別の採用における競争倍率(応募者数/採用者数)が同程度()であること</p> <p>(直近3事業年度の平均した「採用における女性の競争倍率(女性の応募者数÷女性の採用者数)」×0.8が、直近3事業年度の平均した「採用における男性の競争倍率(男性の応募者数÷男性の採用者数)」よりも雇用管理区分ごとにそれぞれ低いこと)</p> <p>又は</p> <p>)直近の事業年度において、次の と の両方に該当すること</p> <p>正社員に占める女性労働者の割合が産業ごとの平均値以上であること</p> <p>正社員の基幹的な雇用管理区分における女性労働者の割合が産業ごとの平均値以上であること (正社員に雇用管理区分を設定していない場合は のみ)</p> |
| 継続就業 | <p>)直近の事業年度において、 と のいずれかに該当すること。</p> <p>「女性労働者の平均継続勤務年数÷男性労働者の平均継続勤務年数」が、雇用管理区分ごとにそれぞれ7割以上【プラチナえるぼしの場合:8割以上】であること。</p> <p>「女性労働者の継続雇用割合÷男性労働者の継続雇用割合」が、雇用管理区分ごとにそれぞれ8割以上【プラチナえるぼしの場合:9割以上】であること</p> <p>又は</p> <p>))を算出することができない場合、直近の事業年度において正社員の女性労働者の平均継続勤務年数が産業ごとの平均値以上であること。</p> |
| 労働時間等の働き方 | <p>雇用管理区分ごとの労働者の法定時間外労働及び法定休日労働時間数の平均が、直近の事業年度の各月ごとに全て45時間未満であること。</p> |
| 管理職比率 | <p>)直近の事業年度において、管理職に占める女性労働者の割合が産業ごとの平均値以上であること。</p> <p>又は</p> <p>)直近3事業年度の平均した「課長級より1つ下位の職階から課長級に昇進した女性労働者の割合」÷直近3事業年度の平均した「課長級より1つ下位の職階から課長級に昇進した男性労働者の割合」が8割以上であること。</p> <p>【プラチナえるぼしの場合】</p> <p>)直近の事業年度において、管理職に占める女性労働者の割合が産業ごとの平均値の1.5倍以上であること。</p> |
| 多様なキャリアコース | <p>直近の3事業年度に以下について、常時雇用する労働者の数が301人以上の企業は2項目以上(非正社員がいる場合は必ずAを含むこと)、常時雇用する労働者の数が300人以下の企業は1項目以上の実績を有すること。</p> <p>A 女性の非正規雇用労働者から正社員への転換・派遣労働者の雇入れ</p> <p>B 女性労働者のキャリアアップに資する雇用管理区分間の転換</p> <p>C 過去に在籍した女性の正社員としての再雇用</p> <p>D おおむね30歳以上の女性の正社員としての採用</p> |

注) 雇用管理区分ごとに算出する場合において、属する労働者数が全労働者数の1割程度に満たない雇用管理区分がある場合は、職務内容等に照らし類似の雇用管理区分とまとめて算出して差支えないこと(雇用形態が異なる場合を除く)。

プラチナえるぼし・えるぼし認定企業一覧

令和 6 年 7 月 16 日現在
新潟労働局雇用環境・均等室

1 新潟労働局内におけるプラチナえるぼし・えるぼし認定状況 (社)


| | 301人以上企業 | 300人以下企業 | 計 |
|-------------|----------|----------|----|
| プラチナえるぼし認定数 | 1 | 1 | 2 |
| えるぼし認定数 | 21 | 35 | 56 |
| 第3段階(3つ星) | 15 | 30 | 45 |
| 第2段階(2つ星) | 6 | 5 | 11 |
| 第1段階(1つ星) | 0 | 0 | 0 |

プラチナえるぼし認定は、えるぼし認定を受けた企業のうち女性の活躍推進に関する取組の実施状況等が特に優良な企業について厚生労働大臣が認定する制度のため、えるぼし認定数の内数となります。

2 プラチナえるぼし認定企業

| 企業名 | 所在地 | 認定段階 | 認定年月 |
|-------------|-----|--|---------|
| 株式会社 第四北越銀行 | 新潟市 |  | 2023年5月 |
| 小柳建設 株式会社 | 三条市 | | 2023年9月 |

3 えるぼし認定企業

| 企業名 | 所在地 | 認定段階 | 認定年月 |
|----------------|-------------|--|----------|
| 株式会社 エム・エスオフィス | 長岡市 |  | 2017年6月 |
| 社会福祉法人 桜井の里福祉会 | 西蒲原郡 弥彦村 | | 2017年7月 |
| 株式会社 日本フードリンク | 新潟市 | | 2017年8月 |
| 社会福祉法人 見附福祉会 | 見附市 | | 2017年11月 |
| 株式会社 ソリマチ技研 | 長岡市 | | 2017年11月 |

| 企業名 | 所在地 | 認定段階 | 認定年月 |
|----------------|-------------|---|----------|
| 株式会社 第四北越銀行 | 新潟市 |  <p>第3段階</p> | 2018年7月 |
| 社会福祉法人 常陽会 | 新潟市 | | 2021年1月 |
| 医療法人 愛広会 | 新潟市 | | 2021年8月 |
| 社会福祉法人 新潟さくら会 | 新潟市 | | 2021年9月 |
| 社会福祉法人 真心福祉会 | 北蒲原郡 聖籠町 | | 2021年11月 |
| 株式会社 ハピネス | 十日町市 | | 2021年11月 |
| 社会福祉法人 加茂福祉会 | 加茂市 | | 2022年2月 |
| 株式会社 アイオス | 新潟市 | | 2022年2月 |
| 小柳建設 株式会社 | 三条市 | | 2022年3月 |
| 医療法人俊榮会 齋藤記念病院 | 南魚沼市 | | 2022年4月 |
| 日本精機 株式会社 | 長岡市 | | 2022年9月 |
| 株式会社 笠原建設 | 糸魚川市 | | 2022年12月 |
| 株式会社 北越ケース | 新潟市 | | 2022年12月 |
| 株式会社 安全給食サービス | 長岡市 | | 2023年2月 |
| 社会福祉法人 刈谷田福祉会 | 長岡市 | | 2023年3月 |
| 亀田製菓 株式会社 | 新潟市 | | 2023年3月 |
| 一正蒲鉾 株式会社 | 新潟市 | | 2023年6月 |

| 企業名 | 所在地 | 認定段階 | 認定年月 |
|----------------------|-------------|---|----------|
| 石本商事 株式会社 | 新潟市 |  第3段階 | 2023年6月 |
| 株式会社 国土 | 新潟市 | | 2023年6月 |
| 株式会社 クレアメディコ | 長岡市 | | 2023年8月 |
| 株式会社 北澤工業 | 長岡市 | | 2023年9月 |
| 大陽開発 株式会社 | 上越市 | | 2023年9月 |
| 社会福祉法人 小千谷北魚沼福祉会 | 小千谷市 | | 2023年10月 |
| 中越道路 株式会社 | 長岡市 | | 2023年12月 |
| 株式会社 丸尚 | 妙高市 | | 2023年12月 |
| 原田通商 株式会社 | 長岡市 | | 2023年12月 |
| オフィスHanako 株式会社 | 新潟市 | | 2023年12月 |
| 株式会社 三幸 | 北蒲原郡 聖籠町 | | 2023年12月 |
| 三越タクシー 株式会社 | 長岡市 | | 2024年1月 |
| 社会保険労務士法人 あおぞら社労士事務所 | 新潟市 | | 2024年1月 |
| 株式会社 近藤組 | 新潟市 | | 2024年1月 |
| 株式会社 大建建設 | 新潟市 | | 2024年1月 |
| 株式会社 大光銀行 | 長岡市 | | 2024年2月 |
| 株式会社 きものブレイン | 十日町市 | | 2024年2月 |

| 企業名 | 所在地 | 認定段階 | 認定年月 |
|----------------------|-------------|--|--|
| 株式会社マイステルジャパン | 長岡市 |  第3段階 | 2024年3月 |
| 第一コンピュータ印刷 株式会社 | 三条市 | | 2024年3月 |
| 社会福祉法人 岡山福祉会 | 新潟市 | | 2024年3月 |
| アネックスツール 株式会社 | 三条市 | | 2024年6月 |
| 株式会社 ナルサワコンサルタント | 新潟市 | | 2024年7月 |
| 社会福祉法人 二王子会 | 新発田市 | | 2024年7月 |
| 社会福祉法人 愛宕福祉会 | 新潟市 | |  第2段階 |
| 長岡タクシー 株式会社 | 長岡市 | 2023年3月 | |
| ちいきてらす 株式会社 | 新潟市 | 2023年3月 | |
| 株式会社 ブルボン | 柏崎市 | 2023年11月 | |
| 株式会社 福田組 | 新潟市 | 2024年1月 | |
| 株式会社 植木組 | 柏崎市 | 2024年1月 | |
| 株式会社 アイウィル | 加茂市 | 2024年2月 | |
| 株式会社 J-COLOR | 長岡市 | 2024年2月 | |
| 株式会社 アルゴス | 妙高市 | 2024年3月 | |
| グローバルウェーハズ・ジャパン 株式会社 | 北蒲原郡 聖籠町 | 2024年5月 | |
| 株式会社 加賀田組 | 新潟市 | 2024年6月 | |

* 認定企業のうち、公表することに了解を得た企業名および市町村名を掲載しています。

株式会社テック長沢（柏崎市）

- 代表者 代表取締役 長澤 智信
- 事業内容 はん用機械器具製造
- 労働者数 180人（男性124人、女性56人）



認定企業における次世代育成支援の取組の概要は次のとおりです。

1. 所定外労働時間を現状よりも改善することを目標とし、所定外労働の実態の把握や業務量の偏りが解消できるよう人員配置の検討を行った結果、計画策定前事業年度は18.2時間であった1人当たりの月平均残業時間が、計画終了事業年度では9.8時間に改善しました。
2. 年次有給休暇の取得状況を現状よりも改善することを目標とし、年次有給休暇の取得状況の把握や従業員に対し啓発活動を図った結果、計画策定前事業年度は46.3%であった年次有給休暇の消化率が、計画終了事業年度では69%に改善しました。
3. 計画期間内において配偶者が出産した男性労働者に占める育児休業等をした男性労働者の割合が22%となりました。
4. 計画期間内において出産した女性労働者に占める育児休業等をした女性労働者の割合が100%となりました。
5. 所定外労働の制限を小学校就学の始期に達するまでの子を養育する労働者に認め、法律を上回る規程を整備しています。
6. 所定外労働削減のため、月2回定時退社日（ノー残業デー）を実施しました。

<事業主からのコメント>



仕事と子育ての両立は現代社会において大変重要な課題です。その課題に向き合い、社員ひとり一人により充実した人生を送ってもらうため、働きやすい環境づくりに努めてまいりました。このたびの「くるみん認定」を機に、これからも社員が働きやすい職場環境づくりと企業の成長を両立させ、未来を担う子どもたちの健やかな成長に繋がる取り組みを推進してまいります。

くるみん認定基準



1. 雇用環境の整備について、行動計画策定指針に照らし適切な行動計画を策定したこと。
2. 行動計画の計画期間が、2年以上5年以下であること。
3. 策定した行動計画を実施し、計画に定めた目標を達成したこと。
4. 策定・変更した行動計画について、公表および労働者への周知を適切に行っていること。
5. 計画期間における、男性労働者のうち育児休業等を取得した者の割合が10%以上であり、当該割合を厚生労働省のウェブサイト「両立支援のひろば」で公表していること。または計画期間における、男性労働者の育児休業等取得率および企業独自の育児を目的とした休暇制度利用率が、合わせて20%以上であり、当該割合を厚生労働省のウェブサイト「両立支援のひろば」で公表していること、かつ、育児休業等を取得した者が1人以上いること。

<労働者が300人以下の企業の特例>

上記5. を満たさない場合でも、～ のいずれかに該当すれば基準を満たす。

計画期間内に、子の看護休暇を取得した男性労働者がいること（1歳に満たない子のために利用した場合を除く）かつ当該男性労働者の数を厚生労働省のウェブサイト「両立支援のひろば」で公表していること。

計画期間内に、中学校卒業前の子を育てる労働者に対する所定労働時間の短縮措置を利用した男性労働者がいること、かつ、当該男性労働者の数を厚生労働省のウェブサイト「両立支援のひろば」で公表していること。

計画期間とその開始前一定期間（最長3年間）を合わせて計算したときに、男性の育児休業等取得率が10%以上であり、当該割合を厚生労働省のウェブサイト「両立支援のひろば」で公表していること。

計画期間において、小学校就学前の子を養育する男性労働者がいない場合、中学校卒業前の子または小学校就学前の孫について、企業独自の育児を目的とした休暇制度を利用した男性労働者がいること、かつ、当該男性労働者の数を厚生労働省のウェブサイト「両立支援のひろば」で公表していること。
6. 計画期間における、女性労働者の育児休業等取得率が、75%以上であり、当該割合を厚生労働省のウェブサイト「両立支援のひろば」で公表していること。

<労働者が300人以下の企業の特例>

上記6. を満たさない場合でも、計画期間とその開始前の一定期間（最長3年間）を合わせて計算したときに、女性の育児休業等取得率が75%以上であり、当該割合を厚生労働省のウェブサイト「両立支援のひろば」で公表していれば基準を満たす。
7. 3歳から小学校就学前の子を育てる労働者について、「育児休業に関する制度、所定外労働の制限に関する制度、所定労働時間の短縮措置または始業時刻変更等の措置に準ずる制度」を講じていること。
8. 計画期間の終了日の属する事業年度において、フルタイムの労働者等の法定時間外・法定休日労働時間の平均が毎月45時間未満であり、かつ月平均の法定時間外労働60時間以上の労働者がいないこと。
9. 次の～ のいずれかの措置について、成果に関する具体的な目標を定めて実施していること。
 - 所定外労働の削減のための措置
 - 年次有給休暇の取得の促進のための措置
 - 短時間正社員制度、在宅勤務、テレワークその他働き方の見直しに資する多様な労働条件の整備のための措置
10. 法および法に基づく命令その他関係法令に違反する重大な事実がないこと。

これまでの認定企業一覧（令和6年7月24日現在）

プラチナくるみん認定企業

| | 企業名 | 所在地 | 認定年 | プラス |
|---|--------------------|------|-------|-------|
| 1 | 一正蒲鉾株式会社 | 新潟市 | 2015年 | |
| 2 | 株式会社第四銀行(現 第四北越銀行) | 新潟市 | 2018年 | 2023年 |
| 3 | 昭栄印刷株式会社 | 新発田市 | 2020年 | |
| 4 | 株式会社サカタ製作所 | 長岡市 | 2020年 | |
| 5 | 株式会社大光銀行 | 長岡市 | 2020年 | |
| 6 | 株式会社ブルボン | 柏崎市 | 2022年 | |
| 7 | 小柳建設株式会社 | 三条市 | 2022年 | |
| 8 | 藤田金屬株式会社 | 新潟市 | 2024年 | |

くるみん認定企業

| | 企業名 | 所在地 | 認定年 | プラス |
|----|--------------------|------|-------------------------|-----|
| 1 | 一正蒲鉾株式会社 | 新潟市 | 2007年、2010年、2013年 | |
| 2 | 株式会社第一印刷所 | 新潟市 | 2008年、2013年、2019年 | |
| 3 | 株式会社第四銀行(現 第四北越銀行) | 新潟市 | 2008年、2012年 | |
| 4 | 株式会社博進堂 | 新潟市 | 2008年、2012年、2013年 | |
| 5 | 株式会社大光銀行 | 長岡市 | 2010年、2015年 | |
| 6 | 株式会社ジェイマックソフト | 長岡市 | 2010年 | |
| 7 | 国立大学法人新潟大学 | 新潟市 | 2011年 | |
| 8 | オン・セミコンダクター新潟株式会社 | 小千谷市 | 2012年 | |
| 9 | 株式会社リポーン | 上越市 | 2012年、2014年 | |
| 10 | 星野電気株式会社 | 新潟市 | 2013年 | |
| 11 | 新潟電子工業株式会社 | 新潟市 | 2013年、2017年、2022年 | |
| 12 | 株式会社コロナ | 三条市 | 2013年、2017年 | |
| 13 | 株式会社キタック | 新潟市 | 2013年、2019年 | |
| 14 | 株式会社ナルス | 上越市 | 2013年 | |
| 15 | 愛宕商事株式会社 | 新潟市 | 2013年 | |
| 16 | 協栄信用組合 | 燕市 | 2013年 | |
| 17 | 旭カーボン株式会社 | 新潟市 | 2014年 | |
| 18 | 新潟県信用農業協同組合連合会 | 新潟市 | 2014年、2017年、2020年、2023年 | |
| 19 | 医療法人恵生会 | 新潟市 | 2014年、2019年 | |
| 20 | 昭栄印刷株式会社 | 新発田市 | 2014年、2016年 | |
| 21 | 株式会社メビウス | 新潟市 | 2014年 | |
| 22 | 株式会社オスポック | 十日町市 | 2015年 | |
| 23 | 医療法人愛広会 | 新潟市 | 2015年 | |
| 24 | 西蒲原土地改良区 | 新潟市 | 2015年 | |
| 25 | 株式会社ソリマチ技研 | 長岡市 | 2016年 | |

| | | | | |
|----|------------------------|-------------|-------------------|--|
| 26 | 株式会社マルサン | 新潟市 | 2016年 | |
| 27 | 株式会社エム・エスオフィス | 長岡市 | 2016年 | |
| 28 | 株式会社弘新機工 | 新発田市 | 2016年、2019年、2021年 | |
| 29 | 株式会社ブルボン | 柏崎市 | 2017年 | |
| 30 | 株式会社原信 | 長岡市 | 2017年 | |
| 31 | 学校法人新潟総合学院 | 新潟市 | 2017年 | |
| 32 | 亀田製菓株式会社 | 新潟市 | 2018年 | |
| 33 | 公益財団法人 新潟市開発公社 | 新潟市 | 2018年、2023年 | |
| 34 | 株式会社サカタ製作所 | 長岡市 | 2018年 | |
| 35 | 株式会社INPEXパイプライン | 柏崎市 | 2018年、2021年 | |
| 36 | 藤田金属株式会社 | 新潟市 | 2018年 | |
| 37 | 株式会社アクアシガータ | 新潟市 | 2018年 | |
| 38 | 医療法人社団 晴和会 | 新潟市 | 2018年 | |
| 39 | 株式会社さきものブレイン | 十日町市 | 2019年 | |
| 40 | 株式会社北越ケース | 新潟市 | 2019年 | |
| 41 | 株式会社インプレシヴ | 新潟市 | 2019年、2021年 | |
| 42 | 株式会社ネクスコ・エンジニアリング新潟 | 新潟市 | 2019年 | |
| 43 | 株式会社安全給食サービス | 長岡市 | 2020年 | |
| 44 | 株式会社J-COLOR(美容しょうへいの店) | 長岡市 | 2020年 | |
| 45 | 社会福祉法人新潟さくら会 | 新潟市 | 2020年 | |
| 46 | 株式会社社会津屋 | 村上市 | 2020年 | |
| 47 | 小柳建設株式会社 | 三条市 | 2020年 | |
| 48 | 日本ハム惣菜株式会社 | 三条市 | 2020年 | |
| 49 | 株式会社吉田建設 | 新潟市 | 2021年 | |
| 50 | 株式会社山市 | 新潟市 | 2021年 | |
| 51 | 株式会社ホンダ北越販売 | 新潟市 | 2021年 | |
| 52 | 株式会社小野組 | 胎内市 | 2021年 | |
| 53 | 株式会社ハセテック | 燕市 | 2021年 | |
| 54 | 下村工業株式会社 | 三条市 | 2022年 | |
| 55 | ナミックス株式会社 | 新潟市 | 2022年 | |
| 56 | 株式会社越後交通鉄工所 | 長岡市 | 2022年 | |
| 57 | 株式会社三條機械製作所 | 三条市 | 2022年 | |
| 58 | 株式会社飯塚鉄工所 | 柏崎市 | 2022年 | |
| 59 | 新潟太陽誘電株式会社 | 上越市 | 2022年 | |
| 60 | 社会福祉法人桜井の里福祉会 | 西蒲原郡 弥彦村 | 2022年 | |
| 61 | 社会福祉法人見附福祉会 | 見附市 | 2022年 | |
| 62 | 新潟信用金庫 | 新潟市 | 2022年 | |
| 63 | 国立大学法人上越教育大学 | 上越市 | 2022年 | |
| 64 | 株式会社リーフロント | 新潟市 | 2022年 | |
| 65 | シーイーシー新潟情報サービス株式会社 | 新潟市 | 2022年 | |
| 66 | 刈共株式会社 | 刈羽郡 刈羽村 | 2022年 | |
| 67 | 株式会社田中組 | 新潟市 | 2022年 | |

| | | | | |
|----|---------------------|-------------|--------------|--|
| 68 | 株式会社羽生田製作所 | 南蒲原郡 田上町 | 2023年 | |
| 69 | 株式会社雪国まいたけ | 南魚沼市 | 2023年 | |
| 70 | 株式会社神子島製作所 | 燕市 | 2023年 | |
| 71 | 柏崎信用金庫 | 柏崎市 | 2023年 | |
| 72 | 株式会社ダスキン鈴木 | 村上市 | 2023年 | |
| 73 | 石本酒造株式会社 | 新潟市 | 2023年 | |
| 74 | 株式会社本間組 | 新潟市 | 2023年 | |
| 75 | 株式会社イエスト | 新潟市 | 2023年 | |
| 76 | 株式会社笠原建設 | 糸魚川市 | 2024年 | |
| 77 | 株式会社東陽理化学研究所 | 西蒲原郡 弥彦村 | 2024年 | |
| 78 | 株式会社北本建設 | 新潟市 | 2024年 | |
| 79 | 坂井建設株式会社 | 長岡市 | 2024年 | |
| 80 | 株式会社マルス | 新潟市 | 2024年 | |
| 81 | 株式会社ニイガタマシンテクノ | 新潟市 | 2024年 | |
| 82 | 株式会社三ツ葉パーツ | 新潟市 | 2024年 | |
| 83 | 株式会社栗山米菓 | 新潟市 | 2024年 | |
| 84 | 株式会社コメリ | 新潟市 | 2024年 | |
| 85 | ダイニチ工業株式会社 | 新潟市 | 2024年 | |
| 86 | 株式会社ウオロク | 新潟市 | 2024年 | |
| 87 | コスモ建設株式会社 | 新潟市 | 2024年 | |
| 88 | 株式会社ナルサワコンサルタント | 新潟市 | 2024年 | |
| 89 | 株式会社テレビ新潟放送網 | 新潟市 | 2024年 | |
| 90 | キャノンイメージングシステムズ株式会社 | 新潟市 | 2024年 | |
| 91 | 吉田金属工業株式会社 | 燕市 | 2024年 | |
| 92 | 株式会社テック長沢 | 柏崎市 | 2024年 | |